2017-2018年度

Rotary
丸亀ロータリークラブ

ロータリー：
変化をもたらす

Rotary Making A Diference
RI会長 RI ライズリー

まるがめ

週報

2018.3.29
Vol.55
№35
（2699）

会員数 59名	出席者47名・欠席者12名・免除会員2名
欠席者	秋山恒・有家・麻田・飯間・和泉享・松山・森・野口・菅・陶國橘・武中-会員
来訪者	大久保健二G補佐
前々回出席率	84.48%（3/15）

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会長 夏見 良宏
幹事 和泉 清憲
会報委員長 塩田 等

お知らせ

∵ 3月のプログラム
1（№1）-クラブフォーラム
8（№2）-会員卓話
15（№3）-地区研修協議会報告
24（№4）-善行表彰
29（№5）-クラブフォーラム

∵ 他RC例会変更
坂出東 3/7 夜間例会

∵ ニコニコBOX；
よいことがありました
大西和彦君
なんとなく
竹内君
卓話を終えて
横田君

<ニコニコ会計累積/￥380,000>

∵ がんばるBOX；
早退します
眞鍋君 中川君 秋山恒君
楽しいﾊﾞｰﾍﾞｷｭｰ企画
ありがとうございました
稲田君
善行表彰お疲れ様でした
和泉君
よいことがありますように
秋山憲夫君
善行表彰式ご協力ご参加
ありがとうございました
岡田君
遠山会員色々お世話になり
ありがとうございました
夏見君

<がんばる会計累積/￥327,310>

例会場・事務局 丸亀市塩飽町50―3 丸亀プラザホテル内

■会長挨拶
『若者の思考 若者に大切な・・素・磨・歩』

◆若者が大切にしているものは・・
1. 自分の好きなこと
2. 自分のやりたいこと
3. 楽しいコミュニティ
4. 意味合い

✖ おじさん達が若者には、やってはいけないこと
1. 物事を尋ねられたら、解説・解釈など説明する行為
2. 尋ねられてもいないことを教える行為
3. 前例踏襲行為
4. 慣例行為

❤ おじさん達の「3つの禁止」。
1. 回答は単語で短く、自分の主張はしない。
2. 教えてやろうとしない。
3. 自分がやる理由がわからないことを指示・命令しない。

■幹事報告
①遠山会員が3月末を以って退会いたします

■例会事業；職業奉仕委員会 横田地区職業奉仕委員長

1 ロータリーとは
・自分を磨き人を育て、時に慈善行為やボランティア活動を行う世界的団体。

・週1回の例会に集い、“Fellowship”（友情）を深め、自己改善を図る。その結果として“Service”（奉仕）の心が生まれる。その奉仕の心を家庭、職場、地域社会で実践する。これが理想とされるロータリーライフ。これを**一言で言うと“Enter to learn , Go forth to serve”「入りて学び出でて奉仕せよ」**

2 ロータリーを知るには
① まずロータリーに慣れるために**例会に出席する**こと
② 例会外の会合（IM、地区大会）にも出席すること
③ **「ロータリーの友」を読む**こと

（裏へ続く）

2018.3.29
Vol.55
№35
（2699）

3　ロータリークラブとは

・“ Fellowship ”（親睦）と“ Service ”（奉仕）を志す人々の世界的な団体。

・ロータリーを支える2本の柱とは、**“ Fellowship ”（親睦）と“ Service ”（奉仕）**

この二つは（正しく解釈が活字化されていない）**ロータリー独自の概念。**

・**“ Fellowship ”**を「親睦」と訳しているが、ロータリアン個人と個人の心が結合した状態を表す概念のため**「友情」「友愛」**と訳す方が分かり易い。**“ Service ”**も「奉仕」と訳しているが、初期ロータリーの先人達（米山梅吉翁）はこれは日本語に訳しきれないと考え、奉仕とは言わずにそのまま**「サービス」**と言っていた。

4　ロータリアンになる条件（入会が許される人とは）

① 地域で評判のいい人
② 自分の時間の裁量ができ、例会に出席できる人
③ 人格の立派な人

・ロータリアンの三大義務　①出席する　②会費を払う　③「友」を読む

5　ロータリーの奉仕理念（＝奉仕の理想）これに触れているのは「決議23-34」のみ
奉仕の理想とは、「他人のことを思いやり、他人のために尽くすこと」。「23-34」の第1条　ロータリーは一つの人生哲学であり　自分の欲望と相手のためを思う、**相反するふたつの感情の調和を図るもの**である。この哲学とは、ロータリーの**第一標語**の　**“ Service　above　self ”**「超我の奉仕」即ち、**奉仕第一、自己第二**　そして、ロータリーの**第二標語**の　**“ One　profits　most　who　serves　best ”**「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

6　「決議23-34」とは　（ロータリーの分裂を回避した決議）
19**23**年セントルイス国際大会で提出された第**34**号議案。
これには**「ロータリーの目的」（旧の綱領）に基づくすべての実践指針が書かれている**「決議23-34」第1条　**ロータリーの二つの理念をロータリーの哲学として確定**
二つの理念とは　**“ Service　above　self ”**「超我の奉仕」
“ One　profits most　who　serves　best ”「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

7　職業奉仕とは
職業奉仕とは　アーサー・フレデリック・**シェルドンの唱えた“ He　profits most　who　serves　best ”**「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」**を実践すること。**
即ち、**相手に**（喜んでもらえるような）**満足してもらえるような仕事をすること。**

8「四つのテスト」　ハーバート・テーラー　**（商取引に適用する）**

真実かどうか	うそ偽りがないかどうか
みんなに公平か	すべての取引先に対して**公正か**どうか
好意と友情を深めるか	信用を高め、よりよい人間関係を築き、取引先を増やせるか
みんなのためになるかどうか	商取引によってすべての取引先が適正な利潤を得るかどうか